

入会金及び会費に関する規約

平成 22 年 6 月 8 日第 1 回定時総会制定

(総則)

第 1 条 この規約は、一般社団法人日本化学品輸出入協会（以下「協会」という。）
定款第 7 条の規定に基づき、協会の入会金および会費に関する事項を定める。

(会費の納期)

第 2 条 会員は、毎年度協会が定時総会終了後に当該事業年度初めに会員資格を
有する者に対し発行する請求書に基づき、会費を納入するものとする。

(会費の種類)

第 3 条 会費は、協会の事業年度を計算単位とし、普通会費及び特別会費の 2 種
類とする。

2 会長、副会長、理事に選任された者の属する会員の会費を特別会費とし、こ
れ以外の会員の会費を普通会費とする。

(会費の口数)

第 4 条 会員が定款第 7 条の規定により納入すべき会費は、口数制の年会費とし、
3 口以上を負担しなければならない。

2 一口の金額(単価)は、10 万円とする。

(普通会費)

第 5 条 普通会費は、会員の化学品輸出入額に応じて、次の表に定める額とする。

化学品輸出入額（単位億円）	口数	会費額
100 未満	3 以上	30 万円以上
100 以上 500 未満	4 以上	40 万円以上
500 以上 1,000 未満	5 以上	50 万円以上
1,000 以上 1,500 未満	6 以上	60 万円以上
1,500 以上	7 以上	70 万円以上

(注 1) 化学品輸出入額は、直近 3 ヶ年の平均値とする。

(注2) メーカー会員の場合、化学品輸出入額には商社経由の間接輸出入を含むものとする。

- 2 業種、業態により、化学品輸出入額がない会員の普通会費は、3 口とする。
- 3 化学品の貿易に従事する会員であって、化学品輸出入額が判明しない場合は、4 口とする。

(特別会費)

第6条 特別会費(年額)は、会長又は、副会長の属する会員は、30 口、理事の属する会員は、20 口とする。

(期中入会時の普通会費)

第7条 会員が事業年度の途中に入会した場合の普通会費は、入会日の属する月から当該年度末までの期間(月数)に応じて、年会費額を按分した額(千円未満切り捨て)とする。

(入会金)

第8条 定款第7条の規定により会員が納入すべき入会金の額は、5 万円とする。

(納入の時期及び方法)

第9条 会員は、入会金又は会費を、協会が送付する請求書の受領後速やかに、協会が指定する銀行口座に、その全額を一時に納入しなければならない。

(入会金、会費の返還)

第10条 納入した入会金又は会費は、次の各号に掲げる場合を除き、返還しない。

- 一 過納又は誤納の場合
- 二 定款第6条の規定により会員の資格を取得できなかった場合

(規約の改廃)

第11条 この規約を変更もしくは廃止しようとするときは、総会の議決による。

附則

- 1 この規約は、平成22年4月1日から適用する。ただし、第6条の規定は、平成23年の役員改選から適用する。
- 2 社団法人日本化学工業品輸入協会規約(昭和51年制定)は、廃止する。

附則

この改正規約は、平成 24 年 6 月 7 日から施行する。

附則

この改正規約は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。